

## 4 持続可能な個性あふれるまちづくりの推進について

【国土交通省】

### 《提案・要望事項》

本格的な人口減少・高齢化社会の到来を迎えるなか、安全で暮らしやすい市街地を形成し、持続可能な個性あふれるまちづくりを推進するため、次の事項を要望する。

- 1 都市における交通渋滞の解消、安全で快適な都市空間の確保を図るため、都市計画道路の整備を推進するための財源を確保すること。
- 2 都市公園について、既存施設の長寿命化対策や、利用者ニーズにあった機能向上のための施設整備を推進するための財源を確保すること。
- 3 市町村が進める都市再生整備計画事業や、立地適正化計画の策定のための調査について、計画的、持続的に実施できるよう必要な財源を確保すること。
- 4 空家等対策を適切かつ円滑に実施できるよう、県や市町村が実施する空家等対策に要する費用に対し、財政支援措置を拡充すること。
- 5 全国都市緑化フェアの長野県での開催について配慮いただきたいこと。

### 《提案・要望の考え方》

#### 【現況、課題等】

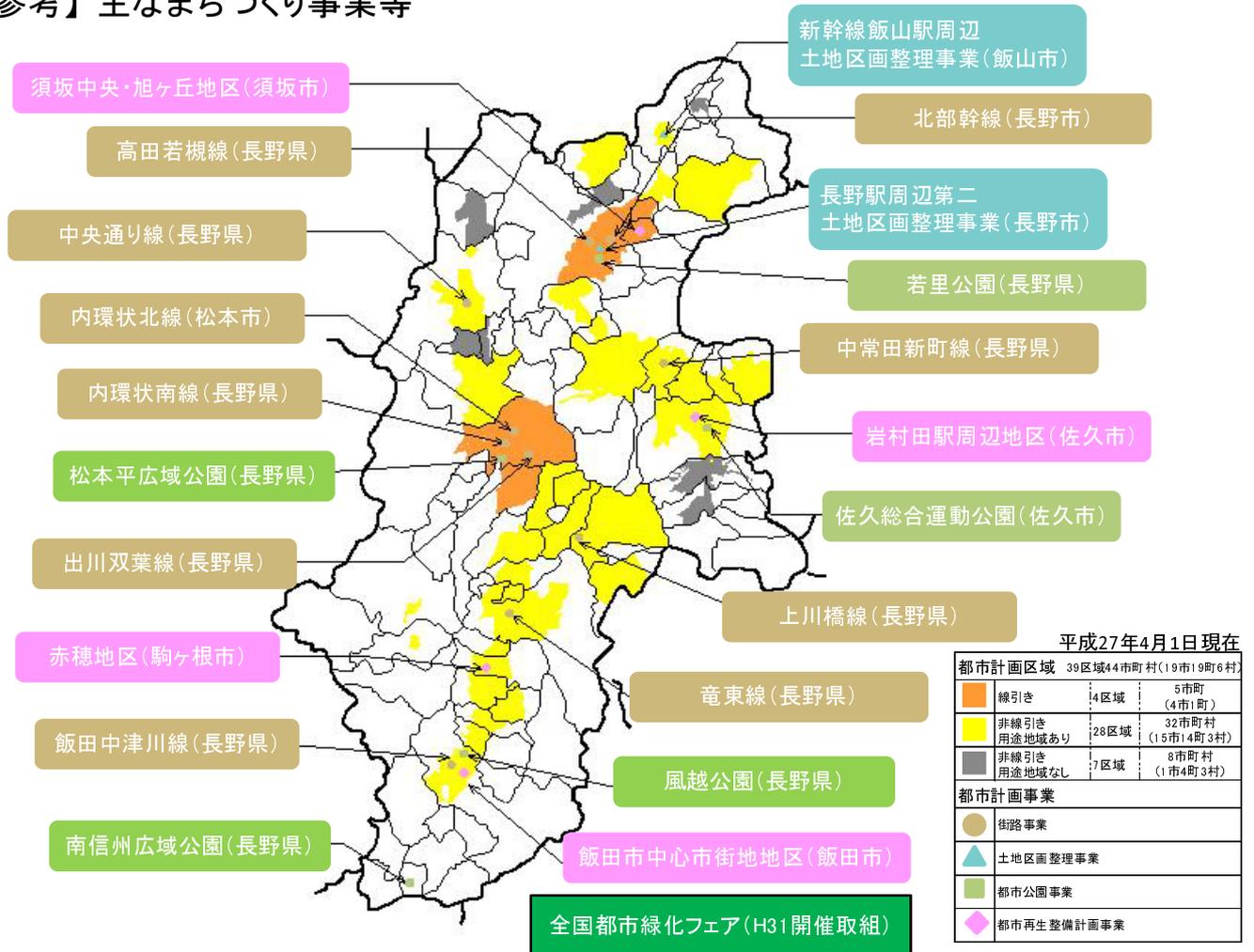
- 1 本県においては、長野市北部幹線、松本市内環状南線など未整備の都市計画道路を多く抱えており、都市内交通の円滑化や都市防災機能の向上、安全な通学路の確保等が急務となっている。
- 2 都市公園については、老朽化施設の長寿命化対応、公園施設の安全・安心対策、防災拠点にも位置付けられている松本平広域公園総合球技場の機能向上等の推進が求められている。
- 3 県内 32 市町村 43 地区で進められている都市再生整備計画事業等は、補助金の配分が不足しており、計画の見直しを余儀なくされている地区もある。また、立地適正化計画の策定に取り組む 8 市では、基礎調査を進めるための確実な財源確保が課題となっている。
- 4 適切な管理の行われない空家等の増加が、地域の防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしており、早急な対策が求められている。

#### 【長野県の取組】

- 1 都市内交通の円滑化を図る放射環状道路の整備や、通学路の安全確保を図る都市計画道路の整備を優先的に推進している。
- 2 都市公園の長寿命化計画を策定し、必要な施設の更新やバリアフリー化を計画的に進めるとともに、既存施設の機能向上に取り組んでいる。
- 3 市町村が取り組んでいるまちづくりに対して、計画策定・事業実施の技術的支援や情報提供など、積極的な支援を行っている。
- 4 県と市町村による空家対策連絡会を設け、事例の研究や研修会等を開催するとともに関係団体と連携した相談体制の整備等、市町村支援を行っている。
- 5 全国都市緑化フェアの平成 31 年度開催に向けて、県と中信 4 市（松本市、大町市、塩尻市、安曇野市）で取り組むこととした。

(県所管部局) 建設部

## 【参考】主なまちづくり事業等



### <街路事業(県事業)>



内環状南線(松本市)

### <都市再生整備計画事業(市町村事業)>



岩村田駅周辺地区(佐久市)

## 【参考】長野県内の空き家

- 長野県内の空き家は近年急速に増加。平成20年から平成25年の5年間で、約11,000戸の増。
- 倒壊の危険性や衛生環境及び景観の悪化等、周辺の生活環境や地域社会にも深刻な影響を及ぼしている。

### 長野県内の空き家総数 (単位:戸)

区分	平成20年	平成25年
住宅総数	946,300	982,400
空き家総数	183,000	194,100
別荘等を除く空き家	139,300	143,000

(住宅・土地統計調査)



荒廃が進む空き家(長野県内)